

平成30年度 新規採用職員辞令交付式 訓示

今日から、皆さんは、東海村役場の一員です。心から歓迎いたします。

皆さんの辞令を受け取る姿を見ていると、大変緊張している様子が伺えますが、何も心配することはありません。焦ることなく、気負うこともなく、一つひとつ着実に仕事を覚えていってください。

さて、30日に社人研の将来人口推計が発表されましたが、本村の人口予測はかなり厳しいものとなりました（2030年で総人口35,714人）。これは、2015年の国勢調査結果を反映したものであり、ある程度予想されていたことではありましたが、私自身は大きな衝撃を受けております。他の首長から「東海村は人口が増えていいね」と言われておりましたが、そんなに楽観できる状況ではなくなってきました。

しかしながら、本村には、まだまだ可能性が秘められています。本村の持つポテンシャルを最大限に発揮していくことで、将来にわたって活力ある東海村を維持していくことは十分可能であると確信しています。

私は、皆さんのような若い世代が、時代を切り開いていくことを期待しているところであり、役場という枠にとらわれないで、「まちづくり」とは何かというのを常に意識しながら、多くのことにチャレンジしてもらいたいと願っています。

ただし、一方では、村民から見れば、役場職員としての厳しい見方もあり、役場という看板を常に背負っているということも自覚しながら、行動には注意していただきたいと思えます。

私が目指す「持続可能なまちづくり」につきましては、後日、研修の中で申し上げたいと思えます。

今日は役場職員としての心構えを一つだけ言っておきます。

“住民の方々とのコミュニケーションを大切にしてください”

役場の仕事は、法律や条例といった根拠に基づいて行われていますが、住民の方々のニーズというものは多種多様であり、理屈で整理できないことも多々あります。まずは、話をよく聞くこと。そして、できるだけ住民の方々の立場に寄り添うということを心がけてください。

今後の皆さんの活躍を大いに期待しています。

共に頑張りましょう！

以上、訓示といたします。